

仁淀病院から のお知らせ

病棟のご紹介



東病棟

看護師長 麻田 裕子

東病棟は、内科、外科、整形外科、耳鼻いんこう科があり、急性期治療が必要な患者さんを受け入れている一般病棟です。普段、外来は受診などでだいたいどのような所かご存知の方も多いと思います。しかし、病棟はご家族や知人が入院するか、もしくはご自身が入院しなければ、あまり知る機会は少ない所です。そこで今回は、入院病棟での担当看護師の役割について紹介したいと思います。

まず、入院が決まると病棟への案内と、入院生活についての説明や入院となった経緯についての話を聞かせてもらいます。入院中の日課である検温、ケアや処置、手術看護、病棟リハビリなどに対しては、それぞれに当日の責任者がいます。また、患者さんに担当の主治医がいるように、日々の担当とは別に「受け持ち看護師」が、一人ひとりの患者さんを入院から退院まで担当します。受け持ち看護師はケア提供計画を作成し、それに基づいて患者さんの入院全般にわたり、一貫してケアへの責任を担っています。そして、ほかのスタッフと共に、一日でも早い病状の回復を目指してチームでケアを提供しています。

最近では、認知症の患者さんの入院も少なくありません。病棟には認知症看護に必要な専門的な研修を修了した職員が3名おり、その職員を中心として、少しでも入院生活リズムを整え、身体疾患の治療を円滑に受けられるように様々な取組をしています。

入院中に気になることがありましたらその日の担当をはじめ、誰にでも気軽に声をかけてください。入院生活や退院、退院後のことは、受け持ち看護師を利用してもらおうと良いと思います。

私たちは、患者さんが満足されるように保健・福祉・医療の連携と協働による地域包括ケアを積極的に推進しています。目の前が病院利用者の住まう地域、生活の場であることを自覚しながら患者さんの視点に立ち、入院生活を支援していきたいと思っています。

西病棟

看護師長 中嶋 綾

西病棟は、介護療養型医療施設です。要介護認定を受け、病状が安定されていて、医学管理下での介護が必要という方を対象に、食事・入浴・排せつなどの日常生活上の介護だけでなく、医療的なケア、リハビリテーションなどのサービスを提供しています。病棟の食堂からは春に桜、夏には花火、夕方には夕日を眺めることができます。このような環境で、季節の節目を感じながらレクリエーションを行い、職員と患者さんが一緒に過ごす時間を大切にしています。

高齢で食物を口から飲み込むことが難しくなっている患者さんには、STT（摂食嚥下療法チーム）の指導のもと嚥下機能維持のための訓練を行い、口から食べる楽しみをできるだけ維持し、口の中の清潔を保ち肺炎予防にも努めています。

また、当病棟では人生の最終段階を安らかに過ごされるように、ターミナルケア（患者さん、ご家族様の意思を尊重した看取り）を取り入れ、痛み・苦痛の緩和に努めています。意思を伝えることができない患者さんもうらっしゃいますが、私たちは日々の観察のもと、ご面会時には療養の様子をお伝えできるように、患者さんとご家族の方とのつながりを大切にしています。そして、安心して過ごしていただけるよう職員一同、日々努力し、あらゆるケアに取り組んでいます。ご面会時には遠慮なくお声をおかけください。

入院のご相談、見学のお問い合わせは、病院1階の「地域連携室」☎893-1551で承っています。



診療時間	月	火	水	木	金	土
午前 9:00~12:30	○	○	○	○ 13:00 まで	○	○
午後 2:00~5:30	○	手術	○	△	○	▲

▲第2、4土曜日 午後1:30~4:00

▲第1、3、5土曜日 午後休診

休診／木曜午後 日曜祝日

やまおか眼科

有料広告

院長 山岡 昭宏

いの町新町20-1

TEL (088) 893-5161

■日帰り白内障手術

■OCT（光干渉断層計）